

令和5年度 社会福祉法人池田芽ばえ福祉会事業報告書

I. 法人概要

| | |
|------------|----------------------------------|
| 法人名 | 社会福祉法人池田芽ばえ福祉会 |
| 法人設立年月日 | 平成10年10月30日 |
| 代表者名 | 理事長 小川 美幸 |
| 法人所在地 | 〒563-0012 大阪府池田市東山町589番地 |
| 電話番号・FAX番号 | 電話:072-750-0560 FAX:072-750-0580 |
| 従業員総数 | 37名(令和6年3月31日現在) |

II. 法人理念

- 障がいのある人をひとりの人間として尊厳を重んじるとともに、本人の意向を大切にその人らしい生き方ができるよう支援します
- 住み慣れた地域で充実した暮らしができるように支援します
- 障がいのある人の地域生活の大切さを社会へ伝えるパイプ役になるように努めます

III. 沿革

- | | | |
|----------|----|---|
| 昭和52年 | 5月 | 池田市若草訓練所開設 |
| 平成元年 | 1月 | 小規模無認可芽ばえ城南作業所 |
| 平成9年 | 5月 | 池田市障害者団体連合会結成 池田市協力のもと、社会福祉法人の設立と障害者通所授産施設の整備運営をめざす |
| 平成10年 | 9月 | 施設建設着工 |
| 平成10年10月 | | 社会福祉法人設立認可を得る |
| 平成11年 | 6月 | 施設竣工 |
| 平成11年 | 7月 | 若草訓練所と芽ばえ城南作業所が統合され「東山作業所」として開所 |
| 平成23年 | 4月 | 東山作業所が多機能型障害福祉サービス事業所(生活介護・就労継続支援B型)を開始 |
| 平成25年 | 4月 | 東山作業所が障害福祉サービス事業所(生活介護)に変更し開始 |
| 令和3年 | 3月 | 芽ばえホーム(共同生活援助)の障害福祉サービス事業者として指定を受ける (指定年月日 令和3年4月1日) |
| 令和5年 | 6月 | 共同生活援助 住居追加変更「湊」「潮彩」(令和5年6月1日指定変更) |
| 令和6年 | 1月 | A i n a (訪問介護・介護予防)介護保険サービス事業者、(居宅介護・重度訪問介護)の障がい福祉サービス事業者として指定を受ける (指定年月日 令和6年度1月1日) |
| 令和6年 | 2月 | A i n a (移動支援・日中一時)障がい福祉サービス事業者として指定を受ける (指定年月日 令和6年2月1日) |

IV. 事業内容

○第二種社会福祉事業

❖障害福祉サービス事業の経営

- 生活介護事業（東山作業所）
- 共同生活援助事業（芽ばえホーム）
- 居宅介護事業（A i n a）
- 重度訪問介護（A i n a）

❖移動支援事業の経営

- 移動支援事業（A i n a）

❖老人居宅介護等事業の経営

- 訪問介護事業（A i n a）
- 介護予防事業（A i n a）

❖公益事業

- 日中一時支援事業（A i n a）

〔法人本部〕

■ 事業報告概要 ■

1. 実施状況

(1) 理事会開催状況

| 開催年月日 | 出席者数 | | 議 題 |
|------------|------|----|--|
| | 理事 | 監事 | |
| 令和5年6月8日 | 4 | 2 | ①令和4年度芽事業報告及び決算報告について ②次期役員候補者推薦（案）について ③庶務規則の一部改正について ④定時評議員会の招集について |
| 令和5年6月29日 | 5 | 1 | ①理事長の選任について |
| 令和5年9月14日 | 6 | 1 | ①東山作業所開所日について ②新規事業（居宅介護等）について |
| 令和5年10月20日 | 6 | 1 | ①職務執行状況報告（前期）について ②東山作業所（生活介護）開所日について ③新規事業（居宅介護等）について ④定款の一部改正について ⑤第2回評議員会の招集について |
| 令和6年3月22日 | 6 | 1 | ①職務執行状況報告（後期）について ②東山作業所開所日増設についての報告 ③令和6年度東山作業所開所日増設の実施について ④令和5年度第1回補正予算（案）について ⑤令和6年度事業計画（案）について ⑥令和6年度予算（案）について |

(2) 評議員会開催状況

| 開催年月日 | 出席者数 | | 議 題 |
|-----------|------|----|--|
| | 評議員 | 監事 | |
| 令和5年6月29日 | 6 | 0 | ①令和4年度事業報告及び決算報告について ②次期役員の選任について |
| 令和5年11月1日 | 6 | 0 | ①職務執行状況報告について ②東山作業所（生活介護）開所日について ③新規事業（居宅介護等）について ④定款の一部改正について |

(3) 監事監査の実施

| 開催年月日 | 出席者数 | | 項目 |
|-----------|------|----|----------------------------------|
| | 理事 | 監事 | |
| 令和5年5月19日 | 1 | 2 | ①令和4年度事業報告について ②令和4年度決算報告について |

(4) 施設長等の人事

| 事業所 | 役職名 | 氏名 | 就任期間 |
|--------|-----------|--------|----------------|
| 法人本部ほか | 事務局長 | 徳橋 都樹 | 令和4年4月1日～現在に至る |
| 東山作業所 | 施設長（管理者） | 渡辺 辰也 | 令和4年4月1日～現在に至る |
| 東山作業所 | サービス管理責任者 | 太田 徹 | 令和3年4月1日～現在に至る |
| 芽ばえホーム | 管理者 | 五十嵐 千花 | 令和5年4月1～現在に至る |
| 芽ばえホーム | サービス管理責任者 | 片岡 幸代 | 令和4年4月1日～現在に至る |

〔東山作業所（生活介護）〕

1. 基本方針

法人基本理念である「障がいのある人を一人の人間として尊厳を重んじる」「本人の意向を大切にし、その人らしい生き方ができるように支援する」「地域で充実した暮らしができるように支援する」「地域生活の大切さを社会へ伝えるパイプ役になるように努める」を基本方針としています。

個々のニーズを大切にしながら自己選択、意思決定ができるような機会をもてるようにきめ細かな支援を行いました。

2. 事業内容

日中生活を安心して過ごせるように生産活動や日常生活上の支援及び余暇、創作活動、レクリエーション活動等を提供しました。

令和5年度も新型コロナウイルス感染等の集団感染拡大防止の観点から情報収集すると共に職員へ周知、家族への発信に努めました。

3. 利用状況の実績〔定員50名／在籍48名〕

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 開所日数(日) | 20 | 20 | 22 | 20 | 20 | 21 | 22 | 21 | 21 | 19 | 20 | 20 |
| 延利用者数(人) | 910 | 889 | 989 | 886 | 845 | 911 | 956 | 908 | 935 | 828 | 862 | 883 |
| 1日平均利用者数(人) | 45.5 | 44.4 | 44.9 | 44.3 | 42.2 | 43.3 | 43.4 | 43.2 | 44.5 | 43.5 | 43.1 | 44.1 |
| 月平均利用率(%) (1日平均利用者/定員) | 91.0 | 88.9 | 89.9 | 88.6 | 84.5 | 86.7 | 86.9 | 86.4 | 89.0 | 87.1 | 86.2 | 88.3 |

※少数第2切り捨て

平均年齢 48.2歳（令和6年3月31日現在）

4. 利用者支援の実績

サービス管理責任者と担当支援員が本人、家族の要望を聞き取り、日中活動での状況を観察しながらニーズの掘り起こしを行い、支援者会議にて個別支援計画書を作成し、きめ細かな支援をすることを心がけました。出来る限り社会参加や地域交流、色々な体験の選択肢や機会を設け、利用者の自己決定、意思を取り入れるよう努めました。

体調の変化、機能維持など健康に配慮した活動としてウォーキングやストレッチ、個別活動での運動器具の利用により軽運動の機会を設けました。

利用者の高齢化に伴う機能面の低下を常に意識し、日中の活動内容を考え、生活の中での機能低下を防ぐため支援過剰にならないように見極め、自立心を損なうことがないように心がけました。

5. 実施状況

○生産活動支援

作業種：箱折、100円ショップ商品加工、電源加工、シール貼り、検尿キッドのセット、資材搬出入の運搬

- ・利用者の高齢化に伴い、作業量を減らし、個人のペースを優先で取り組みました。
- ・視覚支援や自助具の開発で障がい特性に合わせた生産活動支援に努めました。
- ・仕事としての意識を持つことで社会の一員としての喜びや達成感を味わえるよう支援に努めました。
- ・工賃支給が7月、12月の2回となり、次年度より工賃支給が廃止となることを利用者、家族へ説明しました。

○自主製作品

- ・さをり織り、手漉き紙、手作り品等を商品化し販売促進に努めました。
- ・さをり織りについては今回で最終となりましたが、池田市より成人式の記念品として納品しました。
- ・EMぼかしの生産、主にとよのピアで販売しました。

○仕入品

- ・そうめん等の仕入れ販売

○リサイクル活動

- ・ペットボトルキャップの回収、仕分け
- ・インクカートリッジの回収、仕分け

○施設外販売活動

とよのピア販売員担当

- ・店の耐震工事に伴い、4月～10月上旬まで臨時休業
- ・10月中旬より月2回の販売担当。
- ・感染対策を行った上で個々の適性により役割を分担し、業務習得（挨拶、接客、店内清掃など）の支援を行いました。

○生活支援

社会生活支援

- ・新型コロナウイルス感染症が5類となり、やむを得なく自粛していた活動を徐々に再開し、納品、リサイクル活動回収、通信配達、買い物、スポーツ、見学、文化活動など実施しました。

活動メニュー

- ・音楽活動、ビデオ鑑賞、リラックス系、製作活動、園芸、生活、運動、ゲーム、パソコンや音楽鑑賞、ウォーキング、絵本、紙芝居など。塗り絵はより細かな色使いになってきています。

○洗濯、清掃活動

- ・日常生活支援として洗濯作業、干し、取り入れ、たたみと一連の活動に努めました。
- ・その他清掃活動として地域清掃や施設内の清掃を行いました。

○機能維持・個別プログラム

- ・ストレッチや機能維持トレーニングの内容において理学療法士の助言のもと随時、取り組みました。
- ・個人の取り組みのメニューの見直し、確認、安全かつ有効性の向上に努めました。

○健康管理

- ・高齢に伴う生活習慣病予防、嚥下低下予防として各班、食事前に嚥下体操を行うとともに個別の食事提供や食事支援（見守り強化・必要に応じて刻み、トロミ、自助具等を利用）を行いました。また、情緒面も含めた体調の変化に留意し、気づき等、家庭やグループホーム、嘱託医、看護師と連携して異常を早期に見つけるよう対応しました。

- ・看護師、理学療法士へ日々の体調、体の痛みなどその都度、相談し、家族へも専門家としての所見を報告し医療へつなげることに努めました。

○感染対策

- ・5月8日以降、感染対策について情勢を見ながら緩和、見直しました。
- ・利用者・家族へは感染症蔓延防止に対しての必要な情報を適宜、発信しました。
- ・発熱者の対応の確認、感染予防についての研修を実施。他、情報収集に努めました。

○利用者活動

- ・月1回の利用者会議では、意見の表明や理解の難しい利用者に対する選択、決定への支援を行いました。
- ・その月の予定や変更事項など連絡する機会とし見直しをもって活動できるように支援しました。

○個別支援計画

- ・個別支援計画の作成に基づいた支援の実施について支援計画が形骸化しないように毎月1回のミーティングで確認しながら実践しました。
- ・年2回モニタリング評価として本人の満足度の聞き取りや状況の確認を行いました。それに基づき原案を作成し、支援者会議で検討、修正をしました。
- ・長欠者、家族の所内へ来訪が難しい方においては、家庭訪問、面談を実施しました。

○支援員間連携

- ・支援については班ミーティングで個別報告をしながら担当支援員のみではなく担当外でも共通の認識として支援できるようにしました。
- ・受託作業におきましては、納期や検品、仕上げの手順、チェックポイントを共有しました。担当者が不在な場合でも対応できるよう、作業仕様書の整備と明確な伝達ができるよう努めました。

○他機関との連携

- ・気分の不安定さや行動面の執着心などある際には家庭への連絡、心療内科受診時の報告と通院同行し助言を仰ぎながら支援をすすめました。
- ・事業所間で連絡会を定期的に行い、利用者の情報共有を行いました。

○苦情解決・事故防止・サービス向上・虐待防止（身体拘束適正化）について

- ・委員会を設け定期的に問題提起、改善に努めました。
- ・身体拘束については、対象となる方についてはその都度、検討を図り、利用者、家族へ説明を行い同意を頂いた上で対応しました。
- ・苦情については、数件ありましたが迅速に解決に向けて対応しました。
- ・ヒヤリハットについて、引き続き、事故防止委員会等でも確認、情報・認識の共有、徹底を図りました。
- ・ヒヤリハットレベルではない事案も発生しました。事の重大さを受けとめ、状況把握、報告書の書き方の見直し、再発防止に向けての原因究明、対策の強化に今後、努めて参ります。
- ・第三者委員より各報告書を閲覧後、助言をいただきました。

6. 施設管理

①施設内職員会議等

| 月 | 内 容 | 月 | 内 容 |
|----|--|-----|------------------------------|
| 4月 | 事業所会議 定例班ミーティング 定例職員会議 感染対策委員会 送迎検討委員会 | 10月 | 事業所会議 定例班ミーティング 定例職員会議 |
| 5月 | 事業所会議 定例班ミーティング | 11月 | 事業所会議 定例班ミーティング |

| | | | |
|----|--|-----|---|
| | 定例職員会議 虐待防止・身体拘束適正化委員会 事故防止委員会 | | 定例職員会議 感染対策委員会 工賃管理委員会 事故防止委員会 サービス向上委員会 |
| 6月 | 事業所会議 定例班ミーティング 定例職員会議 感染対策委員会 工賃管理委員会 | 12月 | 事業所会議 定例班ミーティング 定例職員会議 虐待防止・身体拘束適正化委員会 工賃管理委員会 送迎検討委員会 |
| 7月 | 事業所会議 定例班ミーティング 定例職員会議 感染対策委員会 | 1月 | 事業所会議 定例班ミーティング 定例職員会議 虐待防止・身体拘束適正化委員会 |
| 8月 | 事業所会議 定例班ミーティング 定例職員会議 感染対策委員会 | 2月 | 事業所会議 定例班ミーティング 定例職員会議 虐待防止・身体拘束適正化委員会 感染対策委員会（2回） |
| 9月 | 事業所会議 定例班ミーティング 定例職員会議 虐待防止・身体拘束適正化委員会 | 3月 | 事業所会議 定例班ミーティング 定例職員会議 サービス向上委員会 |

②消防計画

- ・防火管理者を中心に防災計画を策定し、火災・地震など自然災害に対し年2回の避難訓練を行いました。
- ・様々なシーンを想定し咄嗟の判断で利用者対応できるように備えました。
- ・災害時安否確認訓練・災害時合同訓練（三恵園）

① 職員研修について

- ・所内研修（4回）
「人権・擁護研修（合理的配慮について）」、「虐待防止研修（虐待防止・身体拘束について）」、「感染症防止（感染症対策について）」、「BCPについて」
- ・所外研修（14回）
強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践）、サービス管理責任者研修、非常勤職員研修（利用者支援）、BCP策定研修、感染症、食中毒予防危機管理、安全運転管理者講習、権利擁護、虐待防止、身体拘束適正化、施設長等会議 他

④車両安全運行計画

- ・送迎サービスを安全、安心して利用して頂くため、職員に安全運転意識を向上させること。また、非常時に迅速な対応がとれるようにマニュアル整備などを行いました。
- ・必要に応じて送迎ルート、停留所の変更をしました。
- ・整備管理者を選任し必要な点検整備の把握に努めました。

② 職員状況

事務局長1名（常勤兼務）、事務員1名（非常勤兼務）
 管理者1名（常勤）、サービス管理責任者1名（常勤）生活支援員18名（常勤8名、非常勤10名）
 嘱託医1名（非常勤）、看護職員1名（非常勤）、理学療法士1名（非常勤）、運転手2名（非常勤）
 添乗員1名（非常勤）、調理員等2名（外部委託）

[芽ばえホーム（共同生活援助）]

■ 事業報告概要 ■

1. 基本方針

法人の理念とする障がいがあっても地域で安心して暮らしていく、を基本に親元離れての生活に不安や混乱のないよう支援しながら365日の夜間生活支援を行いました。

2. 施設管理

①居住地

名 称 風
住 所 〒563-0022 大阪府池田市旭丘1丁目3-3
電話・FAX番号 072-761-1567
定 員 数 5名（女性）

②居住地

名 称 湊
住 所 〒563-0024 大阪府池田市鉢塚3丁目1番15号 1F
電話・FAX番号 072-761-5775
定 員 数 4名（女性）

③居住地

名 称 潮彩
住 所 〒563-0024 大阪府池田市鉢塚3丁目1番15号 2F
電話・FAX番号 072-743-9113
定 員 数 4名（男性）

3. 利用状況の実績〔芽ばえホーム 定員13名〕

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 在籍者数(人) | 5 | 5 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 7 | 7 |
| 開所日数(日) | 30 | 24 | 25 | 25 | 23 | 30 | 31 | 30 | 31 | 31 | 29 | 31 |
| 延利用者数(人) | 121 | 88 | 113 | 116 | 115 | 146 | 157 | 143 | 157 | 141 | 158 | 170 |
| 1日平均利用者数(人) | 4.0 | 3.6 | 4.5 | 4.6 | 5.0 | 4.8 | 5.0 | 4.7 | 5.0 | 4.5 | 5.4 | 5.4 |
| 月平均利用率(%) (1日平均利用者/定員) | 30.7 | 27.6 | 34.6 | 35.3 | 38.4 | 36.9 | 38.4 | 36.1 | 38.4 | 34.6 | 41.5 | 41.5 |

※小数第2位切り捨て

【風】〔定員5名〕

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 在籍者数(人) | 5 | 5 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 開所日数(日) | 30 | 24 | 25 | 24 | 23 | 30 | 31 | 30 | 31 | 31 | 29 | 31 |
| 延利用者数(人) | 121 | 88 | 30 | 24 | 33 | 54 | 64 | 59 | 54 | 52 | 49 | 56 |
| 1日平均利用者数(人) | 4.0 | 3.6 | 1.2 | 1.0 | 1.4 | 1.8 | 2.0 | 1.9 | 1.7 | 1.6 | 1.6 | 1.8 |
| 月平均利用率(%) (1日平均利用者/定員) | 80.0 | 72.0 | 24.0 | 20.0 | 28.0 | 36.0 | 40.0 | 38.0 | 34.0 | 32.0 | 32.0 | 36.0 |

【湊】〔定員4名〕

| | | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---------------------------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 在籍者数(人) | | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 開所日数(日) | | 23 | 25 | 23 | 25 | 25 | 24 | 25 | 21 | 23 | 26 |
| 延利用者数(人) | | 69 | 68 | 62 | 67 | 68 | 59 | 66 | 57 | 65 | 68 |
| 1日平均利用者数(人) | | 3.0 | 2.7 | 2.6 | 2.6 | 2.7 | 2.4 | 2.6 | 2.7 | 2.8 | 2.6 |
| 月平均利用率(%) (1日平均利用者/定員) | | 75.0 | 67.5 | 65.0 | 65.0 | 67.5 | 60.0 | 65.0 | 67.5 | 70.0 | 65.0 |

【潮彩】〔定員 4 名〕

| | | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---------------------------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 在籍者数(人) | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 |
| 開所日数(日) | | 14 | 24 | 20 | 25 | 25 | 25 | 25 | 21 | 23 | 26 |
| 延利用者数(人) | | 14 | 24 | 20 | 25 | 25 | 25 | 37 | 32 | 44 | 46 |
| 1日平均利用者数(人) | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.4 | 1.5 | 1.9 | 1.7 |
| 月平均利用率(%) (1日平均利用者/定員) | | 25.0 | 25.0 | 25.0 | 25.0 | 25.0 | 25.0 | 35.0 | 37.5 | 47.5 | 42.5 |

4. 実施状況

○個別支援計画書

・本人及び家族へアセスメント実施、原案作成、面談、計画書の同意、交付、面談にて希望する生活などの意向確認、計画の変更、調整を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により、東山作業所と一緒に面談を行ったり、郵送して面談を見合わせたりしました。

○生活支援

- ・計画に沿って個別に自立生活支援を実践しました。
- ・生活のスケジュール化、視覚化にて見通しのつく支援を行いました。
- ・衣服の調節、入浴、洗濯、片付け等身近自立の生活習慣化を図りました。
- ・ホーム行事として、利用者の誕生日会、クリスマス会、節分会などを実施しました。
- ・外回りの掃き掃除、草抜きなど能力に応じて機会を提供しました。
- ・入居者同士のトラブルはその都度傾聴しました。対応した件は、申し送りノートや業務日誌等で報告、共有を図りました。

○食事の提供

- ・食材宅配サービスを利用しました。
- ・温かみのある手作りの食事を提供しました。
- ・栄養バランスやカロリーを考え、偏食への対応や食形態の調整を行いました。
- ・食材や飲料のこだわり、不適応行動などが強化されるため台所への入室は禁止しました。

○健康管理

- ・感染防止対策として共有スペースではマスクを着用し、朝夕2回の検温を実施しました。
- ・手指消毒の徹底を図り、普段の食事は非対面で提供しました。
- ・水虫など感染防止対策を実施しました。
- ・服薬管理を実施しました。
- ・体調の変化に気付いた場合は家族へ報告し、医療へ繋げました。
- ・生活介護事業所、居宅介護事業所とも連携しました。
- ・加齢による摂食嚥下機能や日常生活動作の低下などがみられ、機能維持のための自立度を上げていき、過剰支援に気を付けました。

○支援者会議、研修

- ・管理者とサービス管理責任者で、都度会議を行い、支援の方向性や内容を定めました。
- ・生活支援員兼世話人の支援者全体会議を年2回行い、支援の統一、情報共有を行いました。また、内部研修を行い生活支援員兼世話人の知識向上を図りました。
- ・SNS や連絡網のシステムを駆使して、支援方法の共有を図りました。
- ・虐待防止のチェックリストを実施しました。
- ・外部の世話人研修やその他研修に積極的に出席しました。研修報告書は回覧し、研修に参加していないスタッフも学べるようにしました。

| 研修日 | 研修名 | 研修場所 | 参加者 |
|-------|---------------|---------------|---------|
| 4月26日 | グループホーム等職員研修会 | 草津市民総合交流センター | 管理者 |
| 4月27日 | (内部研修) | 池田市保健福祉総合センター | 管理者・サビ管 |

| | | | |
|-----------------------------|-------------------------------------|----------------|---------------------|
| | 発達障害について | | 世話人 |
| 7月31日 | 強度行動障害のある人の地域での暮らしを考える | 高槻市立生涯学習センター | 管理者 |
| 8月7日 | 障害等福祉従事者研修 世話人研修会 | 大阪社会福祉指導センター | 管理者 |
| 8月8日 9日 | 全国知的障がい関係施設長会議 | Web | 管理者 |
| 8月10日 15日 | サービス管理責任者等基礎研修 | Web | 管理者 |
| 8月28日 | 自閉症支援で大切なこと | Web | 管理者 大井由（世話人） |
| 9月12日 | （内部研修） ・感染症対策について ・応用行動分析について | 池田市保健福祉総合センター | 管理者・サビ管 世話人 |
| 9月22日 | 地域支援部会 →諸事情により、ディスカッションに変更 | 大阪府社会福祉会館 | 管理者 |
| 9月26日 27日 | サービス管理責任者等基礎研修 | 千里ライフサイエンスセンター | 管理者 |
| 10月27日 | （内部研修） 成年後見制度について | 池田市保健福祉総合センター | 事務局長・事務員 管理者・サビ管 |
| 11月27日～ 12月15日、 12月8日 | グループホーム世話人研修 | Web 大阪府庁 | 吉川（世話人） |
| 12月13日 | 障がい者福祉サービス等事業所向け業務継続計画策定研修 | 大阪社会福祉会館 | 管理者 |
| 12月19日 | 権利擁護支援セミナー | Web | 管理者 |
| 1月26日 | 北摂施設長会 | 池田市保健福祉総合センター | 管理者 |

○送迎支援

- ・日中活動事業所への送迎車停車場所への到着、出発時間の調整、準備、付き添いなどを行いました。

○消防計画

- ・防火管理者を中心に防災計画を策定し、火災・地震など自然災害に対し年2回の避難訓練を行いました。
- ・様々なシーンを想定し咄嗟の判断で利用者対応できるように備えました。

○その他

- ・消防設備点検を「凧」2回、「湊・潮彩」1回実施
- ・家族懇談会を年2回実施
- ・自治会加入 凧・・・旭丘1丁目自治会、湊・潮彩・・・鉢塚自治会
- ・ヒヤリハット 凧 4件、湊 8件、潮彩 1件 計13件
- ・事故報告 凧 0件、湊 0件、潮彩 1件 計 1件
- ・苦情報告 凧 0件、湊 0件、潮彩 1件 計 1件

5. 職員状況（令和5年3月31日現在）

事務局長1名（常勤兼務1名）、事務員1名（非常勤兼務1名）
 管理者1名（常勤1名）、サービス管理責任者1名（非常勤1名）
 世話人兼生活支援員13名（非常勤13名）、看護師1名（非常勤兼務1名）

[A i n a (訪問介護・介護予防・居宅介護・移動支援・日中一時)]

■ 事業報告概要 ■

令和6年1月1日介護保険サービス事業者(訪問介護・介護予防)、障がい福祉サービス事業者(居宅介護・重度訪問介護)として指定を受ける。

令和6年2月1日障がい福祉サービス事業者(移動支援・日中一時)として指定を受ける。

3月1日池田市ホームページに記載され、オープンに向けての準備を行っているが契約には繋がっていない。